## D Free Personal

## ご利用ガイド

#### WEBでも装着方法をご確認いただけます。

https://dfree.biz/personal/product/wearing.html



#### 取り扱い上の注意

- ⚠落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- ⚠誤った扱い方をすると故障の原因になります。
- ⚠ この機器は、安全に責任を負う人の監視又は指示が無い限り、補助を必要とする人(子供を含む)が単独で機器を用いる事を意図していません。

#### 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正 しくお使いいただき、あなたや他の人々へ の危害や損害を未然に防止するためのもの です。誤った取り扱いをすると生じること が想定される内容を「危険」「警告」「注意」 の3つに区分しています。いずれも安全に 関する重大な内容ですので、必ず守ってく ださい。

#### 動作の異常や破損に気づいた場合

ただちにカスタマーサポートへお問い合わ せください。

- ●万が一異常が起きた場合 煙がでた・変なにおいがする・本製品を破 指した
- ①装着している場合は外す
- ②充電している場合はケーブルを抜く
- ③カスタマーサポートへ問い合わせる

#### 絵表示の例



禁止内容

図の中に具体的な禁止内容が表記 されることがあります。



指示内容

<b></b> 危険	死亡や重傷を負う差し迫った
	危険の発生がある内容です。
<b></b> 警告	死亡または重傷などを負う可
	能性が想定される内容です。
<u>注</u> 意	誤った取り扱いをしたときに、
	人が傷害を負う可能性及び物
	的損害が想定される内容です。

## ⚠ 危険

絶対に分解したり修理・改造しない 分解禁止 でください。

火災、感電、けがの原因になります。

- 電池から漏れた液が目に入った場合 は、こすらずに水で洗ったあと直ち に医師の診断を受けてください。 失明の恐れがあります。
- 電池内部の液が皮膚や衣類に付着し たときは、すぐにきれいな水で洗い 流してください。皮膚に障害を起こ すおそれがあります。

傷害を起こす恐れがあります。

## 警告

- 本来の目的以外の用途に使用しない でください。
- 本製品はお子様の手の届かないとこ ろに設置、保管してください。 思わぬ事故の原因になります。
- 濡れた手でボタンの操作、ACアダ ンカカー プタの抜き差しをしないでください。 感電の原因になります。
- 湿気やほこりの多い場所での充電・ 使用・保管はしないでください。 火災・感電・故障の原因になります。
- 火気やストーブなどの熱器具に近づ けないでください。

火災・感電・故障の原因になります。

充電中、使用中、保管中に発熱、発 煙、変色、変形、破損している、ま たは異臭、異音がする場合は使用を 中止してください。

火災や事故の原因になります。

- ◆品の使用により、かゆみ、発疹などの症状があらわれた場合は速やかに使用を中止し医師もしくは薬剤師にご相談ください。
  - 肌を傷つけるおそれがあります。
- うつ伏せの状態で長時間使用しない でください。

肌を傷つけるおそれがあります。

- 過放電による事故を防ぐために、長期間使用しない場合でも3ヶ月に一度充電を行ってください。また、涼しい場所(25°C程度)で保管してください。
- ・ 内蔵電池は充電後、本製品を使用しない場合でも少しずつ放電します。 長期間使用していない場合は、使用前に充電することをおすすめします。
- 本製品を医療機器の近くで使用しないでください。 電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与える恐れがあります。
- 妊娠中の方は使用しないでください。

## ⚠ 注意

- 日本国内および米国以外では使用し ないでください。
- シンナーなどの有機溶剤、研磨剤入り クリーナーは使用しないでください。 40°C以上の環境(直射日光下)で充

電しないでください。

## 免責事項

- 本製品を医療用の人命に関わる機器やシステム、または高度な信頼性を必要とする機器やシステムなどと一緒に使用しないでください。本製品は、これらの機器やシステムなどとの併用を意図して設計されていません。
- 本製品の情報をもとに行った行動、または 製品を利用できなかったことにより生じ た、いかなる損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ご利用ガイドの記載内容を守らないことに より生じた損害に関して、当社は一切責任 を負いません。
- 本製品は転倒・転落を直接的に防止するものではなく、あくまでも転倒・転落防止の補助手段として使用するものです。万一発生した人身事故、災害事故等による損害については、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品は報知用であり、生命救済・犯罪防止を目的とした機器ではありません。万一発生した人身事故、災害事故等による損害については、当社は一切の責任を負いません。
- 天災及び弊社責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他正常でない条件での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

#### リサイクル

本製品の廃棄に関しては、サポート窓口にお問い合わせの上、指示 に従い処分を行ってください。



Li-ior

#### 防水性能について

本製品は防水仕様となっていますが、水漏れや汗の付着など、取り扱いの仕方によっては故障の原因となりますので、下記の注意をお読みになり正しくお使いください。

- ●充電する際、本製品と手が濡れていないことを確認してください。
- 充電コネクタに水が入ると故障の原因となります。充電端子カバーに毛髪、ほこりなどの異物を挟んでいないことを確認して、しっかり閉めてください。
- ●洗浄するときは、充電端子カバーをしっかり閉めて、流水で軽く洗い流すようにしてください。
- ●本製品を石けん水で洗わないでください。
- お客様の誤った使用が原因の浸水による故障の場合は保証外となります。
- ●真水、水道水、汗以外の液体(石けん水、海水、 入浴剤の入った水など)は防水対象外です。 洗った後は、乾いた布で水分を拭き取り、
- ●乾いたところで本製品を保管してください。
- 乾かすために高温のドライヤーを使用したり、ヒーターの前に置いたりしないでください。
- 充電コネクタ周辺に水滴が残っていないか ご確認ください。特に寒冷地では残った水 滴で凍結し、故障の原因となります。

## 無線について

#### ■ 使用 トの注意

本製品のBluetooth®機能は日本国内規格および FCC規格に準拠し、認定を取得しています。 この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の 産業・科学・医療用機器のほか第二世代小電力 データ通信システム、移動体識別用の構内無線 局(免許を要する無線局)並びにアマチュア無線 局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線 局(免許を要する無線局)が運用されています。

- ◆ 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」 が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波 干渉が発生した場合には、速やかに本製品の 使用場所を変えるか、または機器の運用を停止 止(電波の発射を停止)してください。
- 不明な点や、その他お困りのことが発生した場合は、弊社カスタマーサポートまでお問い合わせください。

#### ■ 周波数について

使用周波数带域: 2.402 - 2.480GHz

変調方式:FH-SS 与干渉距離:約10m

2.4 FH 1

#### 仕様

型番	DU2-BL-A1		
電源	5V, 1A		
重量	26g		
サイズ	幅51×奥行36×高さ17 (mm)		
防水性	水洗い可能(充電端子カバーを		
	閉じた場合)		
使用電池	リチウムイオン電池		
	容量: 260mAh 電圧: 3.7V		
充電時間	約4時間		
連続駆動時間	約40時間**		
動作温度範囲	5~40°C		
動作湿度範囲	20~80% (結露なきこと)		

※充電残量や温度環境、ご利用の測定モードにより異なります



#### 故障かなと思ったら

- 充電中 LED が点灯しない。
  - ・使用環境が動作温度範囲外の場合は、 動作温度範囲内で使用してください。
  - ・充電端子の汚れを取り除いてください。
- 充電が終わらない。
  - ・LED が赤の点灯状態 満充電 (LED が緑点灯) にならない場合は、エラーが発生している可能性があります。エラーが発生した場合は、AC アダプタを挿した状態(充電状態)でボタンを 10 秒長押しすることで DFree を出荷前の状態にリセットすることができます。(アプリ内の記録データは残ります。)リセット後もエラーが発生する場合はカスタマーサポートにお問い合わせください。
- LED が赤、オレンジ、緑の順に点滅する。 ・本体がエラーを検出した事をお知らせ しています (P10参照)。 使用を中止し カスタマーサポートへお問い合わせくだ さい。

#### DFree装着用シートに関するご注意

- 傷口には使用しないでください。また、肌に異常がある場合も使用しないでください。
- 肌のトラブルが起きやすい方は、事前に医師もしくは薬剤師にご相談ください。
- アレルギー体質の方、重度の浮腫の方、肌が非常に弱い方は使用しないでください。
- 肌に優しい粘着テープを使用していますが、全ての人に肌トラブルが起きないわけではありません。
- ●本品の使用により、痒み、発疹などの症状があらわれた場合は速やかに使用を中止し、医師もしくは薬剤師にご相談ください。
- ●装着する際は肌を清潔にし、よく乾かした 状態でご使用ください。
- 肌から剥がす際は、肌が持ち上がらないよう手で押さえ体毛方向に逆らわずゆっくりと剥がしてください。
- 直射日光および水濡れを避け、湿気の少ない涼しい場所で保管してください。
- DFree を装着する以外の用途に使用しないでください。
- DFree を外した際は、必ず DFree 装着用 シートも身体から剥がしてください。肌ト ラブルの原因となります。
- 使用した DFree 装着用シートは必ず保管 台紙に貼り付け保管してください。
- DFree 装着用シートの使用回数の目安は 3 回です。粘着力の低下や、汚れが目立つ場 合は新しいものに交換してください。
- 使用回数の目安は、装着時の姿勢変化の回数や気温による発汗状況などによって異なります。

製品名: DFree 装着用シート サイズ: 135mm×82mm×15mm

## ● はじめに

	DFree ( Casa Casa Casa Casa Casa Casa Casa Ca	/
	DFreeのしくみ	8
	測定しやすい姿勢・測定しにくい姿勢	9
<ul><li>事</li></ul>	<b>菲前準備</b>	
	同梱物の確認・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
	各部の名称	10
	DFreeの充電	11
	アプリのインストール	11
	新規登録(iPhoneのみ)	11
	DFreeとの通信接続	12
• 装	着	
	装着時の姿勢/装着手順	14
	取り外し方/お手入れ方法	16
● <i>ブ</i>	ププリの使い方(iPhone版)	
	ホーム画面	18
	記録のしかた ····································	20
	通知	21
	活動表/分析	22
	X=a-	24
<u> </u>	プリの使い方(Android版)	
	ホーム画面 ····································	27
	記録のしかた	29
	通知	29
	履歴を見る	30
	メニュー画面	31
_ F	:くあるご質問	24
	く かっこう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょ	34
	7.計	35

● DFreeでできること

1

## 尿のたまり具合を10段階で表示

尿のたまり具合を0~10の数字でアプリに表示するため、一目で現在の尿のたまり具合を確認することができます。



7

## トイレのタイミングを アプリでお知らせ

「そろそろ」や「でたかも」のお知らせが届きトイレのタイミングをお知らせします。



3

## 排尿記録の振り返り

アプリから簡単に、排尿の記録をつけることができます。

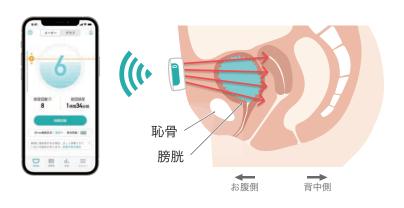
これにより、ご自身の排尿パターンやその変化を把握することができます。



#### DFreeのしくみ

膀胱は、尿を一時的に溜める袋状の器官で、恥骨の上に乗るように位置しています。膀胱は、尿が溜まると膨らみ、尿がなくなると小さく収縮します。また、姿勢の変化や周りの臓器からの圧迫によってその形も変わります。

DFreeは、人体に安全な超音波を利用し膀胱内の尿のたまり具合を捉えます。DFreeには超音波センサーが4個搭載されており、反応するセンサーの個数に応じて膀胱の大きさを測定しています。



## 超音波診断装置で捉えた「膀胱のエコー画像」



#### 測定しやすい姿勢・測定しにくい姿勢

DFreeは装着時の姿勢や状態によってデータの取れやすさが変わります。 測定しやすい姿勢を意識してDFreeをご利用ください。



## 測定しやすい姿勢



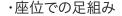


- ・仰向け
- ・ゆるい座位(椅子にもたれた座り方)

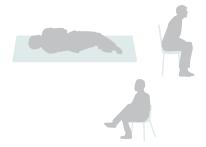
## 測定しにくい姿勢







- ・過度な運動時
- ・うつ伏せ



#### データの取得がむずかしい方

- ・下腹部の脂肪が極度に厚い方
- ・下腹部の皮膚が極度に弛んでいる方
- ・肌の赤みやかぶれが強い方
- ・尿を溜めることができない方
- ・1回の排尿量が少ない方
- ・尿を出しきれない方
- ・下腹部に大きな手術痕や傷がある方
- ・体毛の濃い方(短く整えてください)

#### 次の方はご使用にならないでください

・妊娠中の方・・植込み型医療機器(ペースメーカ、除細動器等)をご利用中の方

## 事前準備

#### ● 同梱物の確認

1	DFree	1台
2	DFree装着用シート	5枚
3	ジェル	1本
4	ACアダプタ	1個
<b>(5)</b>	(DFree装着用シート用)保管台紙	1枚



#### ● 各部の名称



	点滅/点灯の仕方	意味
<b></b>	赤緑:交互に点滅	電源オン
· <b>.</b>	緑:3秒間隔で点滅	測定中
* * *	赤:3回点滅	電源オフ
<b>O</b>	赤:点灯	充電中
<b>O</b>	緑:点灯	充電完了
<b></b>	オレンジ・緑・赤:順番に点滅	エラー



電源ボタンを3秒間 長押しすることで電 源のオン・オフがで きます。

※エラーが発生した場合は、ACアダプタを挿した状態(充電状態)でボタンを10秒長押しすることでDFreeをリセットすることができます。リセット後もエラーが発生する場合はサポート窓口にお問い合わせください。

#### DFreeの充電



充電時間 : 約4時間

連続駆動時間:約40時間

充電端子カバーを外し、DFreeにACアダプ タを繋いで充電してください。 充電中はLEDランプが赤色に点灯します。 充電が完了するとLEDランプが緑色に点灯 します。

※装着しながらの充電はおやめください。 感電の原因になります。

#### アプリのインストール



(iOS13 0以 上)





インストールはこちら▶ (Android9 0以上)



新規登録※iPhoneのみ

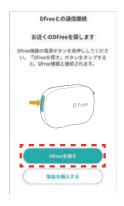
#### アプリを開き、新規登録を選択します。





登録ボタンを押すと確認 メールが送信されます。 メールに記載されたリンク をクリックし、メールアドレス 確認を完了させてください。

#### ● DFreeとの通信接続(iPhone版)



DFreeの電源を入れ、画面の「DFree を探す」ボタンを選択してください。

電源ボタンを3秒長押しをすることで電源が入ります。 電源を切るときも同様に3秒長押ししてください。



DFreeが赤緑点滅から緑点滅に変わったらDFreeとの通信接続は成功です。 「次へ」を押して装着者情報を登録してください。

> 通信接続ができない場合は、下記 をご確認ください。

- ●DFreeの電池残量がない場合 は充電してください。
- ●iPhoneのBluetooth設定を ONにしてください。

#### ● DFreeとの通信接続(Android版)





メニュー画面から「DFree 設定」を選択し「DFreeの 登録」を押してください。

> 位置情報へのアクセスは 「正確」「アプリ使用時の み」を選択してください。 付近のデバイスの検出を **ON**にしてください。





2 「登録する」ボタンを押し、 「選択してください」を押し ます。

> 表示された番号を選択し、 「接続する」ボタンを押し てください。

> DFreeが赤緑点滅から緑 点滅に変わったらDFree との通信接続は成功です。

通信接続ができない場合は、下記をご確認ください。

- ●DFreeの電池残量がない場合は充電してください。
- ●AndroidのBluetooth設定をONにしてください。
- ●位置情報の権限が「アプリの使用中のみ許可」「正確な位置情報を使用」がONになっていることをご確認ください。
- ●アプリを再起動してください。またはスマートフォンを再起動してください。
- ●上記設定後も接続されない場合はお問い合わせください。

## 装着

#### ● 装着時の姿勢



ご自身で利用する場合は衣服を下ろし、 椅子に深くもたれるように座ります。 装着をサポートする場合は、仰向けに なっていただいた上で装着してください。

#### ● 装着手順



装着の姿勢をとり、恥骨の位置を確認します。

恥骨は、おへそから徐々に指を下げていくと最初に触れる骨になります。



2 はくり紙からDFree装着用シートを 剥がします。



3 どちらか一方の指を恥骨に添え、そ の指にDFree装着用シート下部のク ボミをあて、直接肌に貼り付けます。



4 両端が浮いたり、しわにならないよう にシートの端までしっかり貼り付け てください。

> ※毛によってテープが浮く場合は毛を短く 整えると装着しやすくなります。



DFree裏面の凸部分にジェルを塗り ます。

> 均一の厚みになるように満べんなく 塗り広げてください。

※ジェルが不足すると適切なデータが取れなくなります。



DFreeを上下間違えないように持ち、 充電端子カバー側を装着用シートの ホルダーに突き当ててから、電源ボタ ン側を確実に押し込んではめてくださ い。

※電源を入れたあとは、DFreeのLEDランプ が緑点滅していることを確認してください。 →DFreeの通信接続方法p12.13

## 安定した装着を維持するために

定期的に服の上からシートを押さえつけてください。

- ・姿勢の変化を繰り返すことで、シートの粘着力が弱まることがあります。
- ・夏場など、汗によりシートの粘着力が弱まることがあります。

## 取り外し方



DFree装着用シートからDFreeを取り外します。



2 センサー裏面に残ったジェルを ティッシュペーパーやタオルなどで 拭き取ってください。

※使用後は充電をしてください。



3 身体からDFree装着用シートを丁寧 にはがしてください。



4 使用後は保管台紙に貼り付けて、次回使用するまで保管してください。 ジェルが残っている場合は拭き取ってください。

#### DFree装着用シートは3回を目安に繰り返し使用できます。

※粘着力が低下したり、汚れが目立つ場合は新しいものに交換してください。 ※使用済みのシートは可燃ゴミとして廃棄してください。



DFree装着用シートはこちらからお買い求めいただけます。 https://dfree.shop-pro.jp/

#### ● お手入れ方法

水または中性洗剤を染み込ませた柔らかい布でDFreeを拭いてください。 <mark>充電端子力バーをしっかりはめた状態で</mark>水洗いをすることが可能です。 消毒が必要な場合は、アルコールや次亜塩素酸消毒液を染み込ませた布 で拭き取ってください。

#### 注意

- ●充電端子カバーが空いている状態で強い水流を当てると、内部に水が 侵入し、故障の原因となります。
- ●洗うときはブラシや石けん、洗剤を使用しなしでください。
- ●デバイスを落としたり傷つけることにより、防水性が失われることがあります。
- ●充電端子カバーが劣化することにより、防水性が失われることがあります。
- ●スプレー式の液体クリーナー、漂白剤、研磨剤は使用しないでください。
- ●洗った後は、乾いた布で水分を拭き取り、しっかり乾燥させた上で、再度ご利用ください。

## アプリの使い方(iPhone版)

• ホーム画面(1)



1 表示切り替えボタン メーター表示とグラフ表示を切り 替えます。



- 2 尿のたまり具合 現在の尿のたまり具合を10段階で 表示します。排尿記録を行うと0に 戻ります。
- 3 排尿回数/前回排尿 1日の排尿回数と前回の排尿記録 からの経過時間が表示されます。
- **4** 記録ボタン 排尿記録を付けることができます。

#### ● ホーム画面②



- 5 通知通知履歴を確認することができます。
- 6 そろそろライン 尿のたまり具合がそろそろラインを 超えると、表示がオレンジ色に変わ り、そろそろ通知がでます。 既定値は7に設定されています。変更 する場合は、数字を上下にスライドし てください。



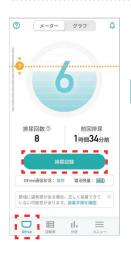
7 DFreeの接続状況/電池残量

## そるそろ通知のタイミングに違和感を感じたら

「まだ我慢できるのに…」「通知のタイミングが遅い…」と感じた場合は、そろそろラインの変更をおすすめします。ご自分に合ったそろそろラインを変更してみてください。

(膀胱の蓄尿量には個人差があり、6までしか溜められない場合もあれば、10まで溜められる場合もあります)

#### 記録のしかた





ホーム画面にある「排尿 記録」ボタンを押します。 記録情報を確認し、「記録 する」を押してください。

「記録せずにゼロにする」 を押すと、排尿記録はされ ずに、メーターの数値のみ 0に戻ります。

排尿後は必ず 記録をしてください

### 通知



アプリ画面



ロック画面

アプリ画面やロック中の 画面でDFreeからの通知 が表示されます。

アプリ画面の通知を消す 時は 1 または 2 のボ タンを押してください。

通知設定→p24

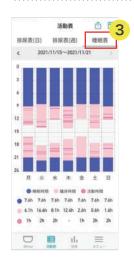
通知一覧		内容
そろそろ通知	そろそろラインを超えました × トイレのタイミングになりました 排尿記録を付ける	尿のたまり具合がそろそろライ ンを超えたことを示しています。
でたかも通知	排尿したかもしれません X 排尿した場合は記録をつけてください 排尿記録を付ける	尿のたまり具合が低下したこと を検知しています。排尿した可 能性を示しています。
起き上がり通知	起き上がりを検知しました 装着者が起き上がった可能性があります 排尿機を見る	横になっている状態から身体 を起こしたタイミングをお知ら せします。
測定開始通知	計 <b>割が始まりました</b> × 原のたまり具合がゼロからスタートします	測定開始時、または通信が25分 以上途絶えて再開したときにグラ フを0からスタートします。
外れ通知	DFreeが外れている可能性があります × 正しく装着できているか確認してください 装着手順を見る	身体から外れている等、DFree が反応していない状態を示して います。
上下逆通知	DFreeが上下逆の可能性があります × 正しく装着できているか確認してください 装着手順を見る	DFreeが上下逆に装着されて いる可能性を示しています。
電池残量低下通知	電池残量が少なくなっています × 単めに充電してください	DFreeの電池残量が少なくなっていることを示しています。
異常通知	DFree機器本体の資産を検知しま した。使用を中止し、サポート家 口にお願い合わせください。 「単出書号」の5-459-2255 「使用書書号」の5-459-2156 (生日報目・毎本年後報く)	DFree機器本体の異常を検知したことをお知らせします。 ※使用を中止し、サポート窓口にお問い合わせください。

#### ● 活動表(排尿表)



- 11日の記録を振り返ることができます。
  - また、記録を編集・削除することができます。
- 2 1週間の排尿タイミングと回数を確認することができます。

#### ● 活動表(睡眠表)



- 3 1週間の睡眠時間、離床時間、活動時間を確認することができます。
  - ●睡眠時間:横になっている時間
  - ●離床時間:立っている、または座っている時間
  - ●活動時間:運動など激しく動いていた時間

#### 活動表の共有と過去のデータ



4 DFreeのデータをメールやAirDropで 共有することができます。

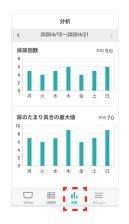
下記のデータが共有されます。

- ・選択期間の排尿表(週)の画像
- ・選択期間の睡眠表の画像
- ・装着日の排尿記録(Excelデータ)
- ・装着日の睡眠表(Excelデータ)
- 5 排尿記録をつけた日がカ レンダーに表示されます。



緑丸の日付を選択する ことでその日の記録を 確認することができます。

#### ● 分析



分析では、毎日の排尿回数と尿のたまり具合の最大 値の変化を確認することができます。

#### • メニュー

各種設定の変更やサポートはメニューから選択できます。



 通知設定
 通知のオンオフを 設定できます。



## 2 DFreeの機器設定

DFreeの接続を解除したり、再接続する ことができます。

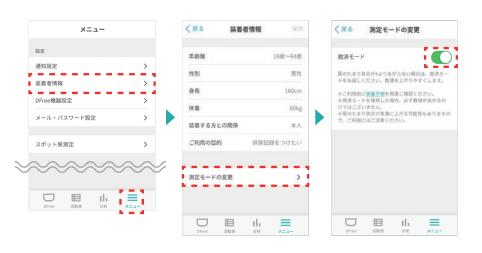
別のDFreeを接続する時は、 「通信接続を解除」 を選択した上で、 接続しなおして ください。



#### 測定モードの変更: 救済モード

尿のたまり具合の数値が上がりづらい場合は、救済モードをオンに変更することで数値を上がりやすくします。

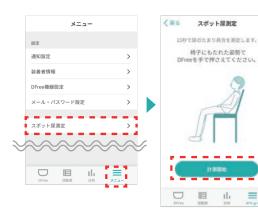
- ※ご利用前に装着手順を再度ご確認ください。
- ※救済モードを使用した場合でも、必ず数値があがるわけではございません。
- ※尿のたまり具合が急激に上がる可能性もありますので、ご利用にはご注意ください。



#### ● スポット尿測定

装着後、尿のたまり具合をすぐに知りたい場合は、スポット尿測定をご利用ください。

装着から15秒程度で尿のたまり具合を表示します。



- DFree装着後、椅子に もたれかかる姿勢にな ります。
- 2 「計測開始」のボタンを 押し、測定終了まで DFreeを手で押さえま す。





3 測定終了後は数値が表示され、「終了する」ボタンを押すと、数値がホーム画面に引き継がれます。

数値と感覚が合わない 場合は、再計測をおす すめします。

## アプリの使い方(Android版)

#### • ホーム画面(1)



- 1 尿のたまり具合 現在の尿のたまり具合を10段階で 表示します。記録を行うと0に戻りま す。
- 2 記録するボタン 排尿記録を付けることができます。
- 3 履歴を見るボタン 記録や通知の履歴を確認できます。
  - ·排尿記録履歴
  - •通知履歴
  - ・スポット尿測定履歴
- 4 通知音ON/OFFボタン OFFにするとすべての通知音を消 音にすることができます。
- 5 困ったときは 使い方動画などを確認できます。

#### • ホーム画面②



## 6 そろそろライン

尿のたまり具合がそろそろラインを超えると、そろそろ通知が鳴ります。 既定値は5に設定されています。変更する場合は、そろそろラインの数字をタップしてください。



## 7 ステータス一覧

前回の排尿記録からの経過時間、 DFreeとの接続状況、DFreeの電池 残量を確認できます。

## そろそろ通知のタイミングに違和感を感じたら

「まだ我慢できるのに…」「通知のタイミングが遅い…」と感じた場合は、そろそろラインの変更をおすすめします。ご自分に合ったそろそろラインを変更してみてください。

(膀胱の蓄尿量には個人差があり、6までしか溜められない場合もあれば、10まで溜められる場合もあります)

#### 記録のしかた





ホーム画面にある「記録する」ボタンを押します。 記録情報を確認し、「排尿あり」を押してください。 「記録せずに0から再開」を押すと、排尿記録はされずに、メーターの数値のみ0に戻ります。

排尿後は必ず 記録をしてください

#### 通知



通知一覧→p21

アプリ画面やロック中の画面でDFreeからの通知が表示されます。アプリ画面の通知を消す時は 2 のボタンを押してください。

または 2 のボタンを押してください。
 通知設定→p31

2 くり返し音停止ボタン/音停止ボタン

#### くり返し音停止

設定した繰り返し間隔ごと(初期設定は5分ごと) に鳴る通知音を止めることができます。通知は画 面に表示されたままになります。

#### 通知を消す

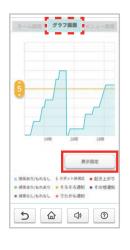
表示されている通知が消えます。

#### ● 履歴を見る



- 1日の記録を振り返ることができます。
  - また、記録を編集・削除することができます。
- 2 通知履歴を確認することができます。

#### グラフ画面



## 2 表示設定

グラフの表示時間範囲の変更や、補正前グラフの ON/OFFを設定できます。

- ※グラフ画面に表示されている尿のたまり具合の グラフは姿勢の変化等を加味して補正したもの になります。
- ※補正前グラフは実際にDFreeセンサーがとらえている膀胱の状態を表したグラフです。

## ● メニュー画面

各種設定の変更やサポートはメニューから選択できます。



1 通知等の設定 通知のオンオフや通知 音を設定できます。

> ※自動たまり具合リセットは排尿した可能性を 検知し、数値を自動で0 にリセットする機能で す。排尿記録せずに使う 場合にご利用ください。



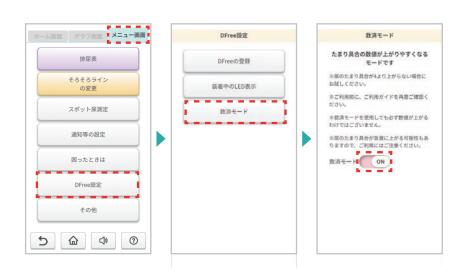
**2** DFree設定 DFreeとの接続や、各種DFree についての設定ができます。



#### 測定モードの変更: 救済モード

尿のたまり具合の数値が上がりづらい場合は、救済モードをオンに変更することで数値を上がりやすくします。

- ※ご利用前に装着手順を再度ご確認ください。
- ※救済モードを使用した場合でも、必ず数値があがるわけではございません。
- ※尿のたまり具合が急激に上がる可能性もありますので、ご利用にはご注意ください。



### ● スポット尿測定

装着後、尿のたまり具合をすぐに知りたい場合は、スポット尿測定をご利用ください。

装着から15秒程度で尿のたまり具合を表示します。





- DFree装着後、椅子に もたれかかる姿勢にな ります。
- 2 「測定する」のボタンを 押し、測定終了まで DFreeを上から手で押 さえます。





3 測定終了後は数値が表示され、「終了する」ボタンを押すと、数値がホーム画面に引き継がれます。

数値と感覚が合わない 場合は、再測定をおす すめします。

#### よくあるご質問

#### Q. DFreeを水洗いしても大丈夫ですか?

- A. 充電端子カバーをしっかりはめた状態で水洗いをすることが可能です。 ただし、濡れたまま使用または充電すると、故障の原因となるため、水 洗い後はしっかりと乾かした上でご利用ください。
- Q. 着ける日によってデータの取れ方が変わります。
- A. DFree装着用シートにある2つの穴を 利用し、ご家庭にあるマーカー等で肌 にマーキングをすることで、同じ位置に 装着しやすくなります。



- Q. 装着中にLEDランプが光らないようにしたいです。
- A. メニュー画面>DFree設定>測定中のLED点滅表示から、測定中の LED点滅をオフにすることができます。
- アプリに表示される数字と、実際の尿量との間に違和感を感じます。
- A. DFreeが適切な位置に装着されていない可能性があります。 次ページを参考に装着位置を確認してください。

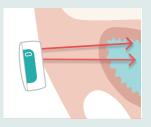
また、装着位置が適切にもかかわらず数字と尿量に違和感がある場合は、DFreeが体から浮いていないか、ジェルが均一に塗れているか、DFreeが装着用シートに奥まではめ込めているかを確認してください。 陰毛により浮く場合は、短く整えるとデータが取得しやすくなります。

## 誤った装着例



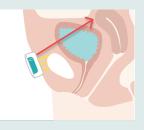
#### ◇ 装着位置が上過ぎる

上側の超音波センサが膀胱に届かなくなります。数字が実際より低く表示されます。



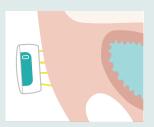
#### ○ センサーが浮いている

浮いている箇所の超音波が膀胱へ 届かなくなります。数字が変化しな かったり、急にあがることがあります。



### 🚫 装着位置が下過ぎる

下側の超音波センサが恥骨にあたり、膀胱へ届かなくなります。数字が急に上がります。



#### ○ 密着していない

膀胱に超音波が届かなくなります。 数字が変化しなかったり、急にあ がることがあります。 ご質問やご不明点がございましたら、お気軽にサポート窓口までお問合せください。

サポート 窓口

# ¢ 03-5459-1295

受付時間 平日10:00~17:00 (土日祝日・年末年始除く)

※製品仕様・外観およびサービス内容は予告なく変更することがございます。 このガイドは2024年4月現在のものです。

#### 保証書

※納品書の提示がない場合、保証が無効となります。 保証書と合わせて大切に保管してください。

本製品の保証期間はご購入日から1年間です。

お客さまの過失ではなく、当社の瑕疵による故障などについて、保証期間中は無償で機器を交換します。ただし、以下に該当すると当社が判断した場合は、保証の対象にはなりませんので、ご注意ください。

- ・機器の紛失
- ・お客さまによる故意、重過失、法令違反によって発生した事故
- ・虚偽の報告があった場合
- ・DFreeの機器代やサービス利用料などの支払いを怠っている場合
- ・取扱説明書に記載の禁忌事項や、使用上の誤りによって生じた故障
- ・日本国内および米国以外での使用により発生した事故
- ・自然災害(地震、噴火、津波、洪水などの天災)により発生した事故
- ・改造・分解などに起因した不具合
- ・保管場所の不備による不具合
- ・落下の衝撃や加圧などによって生じた不具合

本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

お名前	保証期間		
ご住所	受け取り年月日		
お電話番号	年	月 より	日 1年間